

名 前



- 1 右の図のように、関数 $y = ax^2$ のグラフ上に 2 点 A, B があり、点 A の x 座標は -2 、点 B の座標は $(6, 9)$ である。

このとき、次の(1)~(3)の問いに答えなさい。

ただし、原点 O から点 $(1, 0)$ までの距離及び原点 O から点 $(0, 1)$ までの距離をそれぞれ 1 cm とする。

- (1) 次の「あ」、「い」にあてはまるものをそれぞれ答えなさい。

あ() い()

$a = \frac{\boxed{\text{あ}}}{\boxed{\text{い}}}$ である。

- (2) 次の「う」「え」にあてはまるものをそれぞれ答えなさい。う() え()

$\triangle OAB$ の面積は $\boxed{\text{うえ}} \text{ cm}^2$ である。

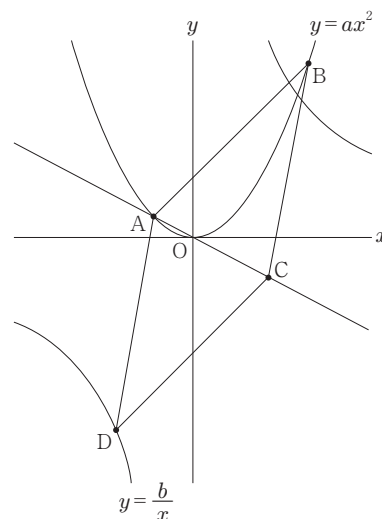
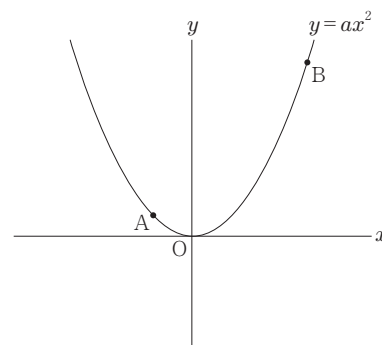
- (3) 右の図のように、直線 AO 上に点 C を、関数 $y = \frac{b}{x}$ のグラフ上に点 D を、四角形 ABCD が平行四辺形になるようにとる。

ただし、点 C の x 座標は正、点 D の x 座標は負とし、 $b > 0$ とする。

このとき、次の「お」「か」にあてはまるものをそれぞれ答えなさい。

$\triangle OCD$ の面積が 24 cm^2 のとき、 $b = \boxed{\text{おか}}$ である。

お() か()



名 前



- 2 右の図のように、関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフ上に x 座標が p である点 P があり、点 P を通り x 軸に平行な直線と関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフとの交点を Q とする。
- また、関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフ上に点 R を、 y 軸上に点 S を、四角形 $PRSQ$ が平行四辺形となるようにとる。

このとき、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

ただし、 $p > 0$ とする。

- (1) $p = 3$ のとき、次の①の「あ」「い」、②の「う」～「に」にあてはまるものをそれぞれ答えなさい。

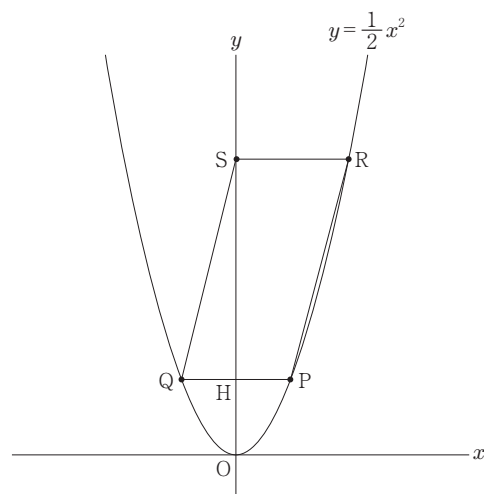
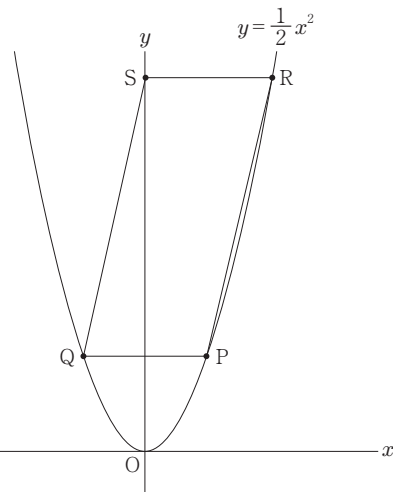
① 点 P の y 座標は $\frac{\text{あ}}{\text{い}}$ である。あ() い()

② 2点 Q 、 R を通る直線の傾きは $\frac{\text{う}}{\text{え}}$ で、切片は $\frac{\text{お}}{\text{え}}$ である。

う() え() お()

- (2) 直線 PQ と y 軸との交点を H とするとき、次の「か」「き」にあてはまるものをそれぞれ答えなさい。か() き()

$SH = 2PQ$ となるのは、 $p = \frac{\text{か}}{\text{き}}$ のときである。



名 前



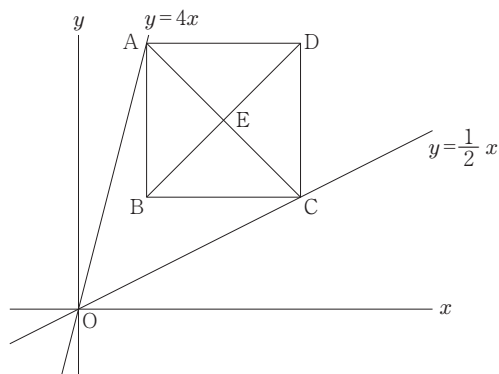
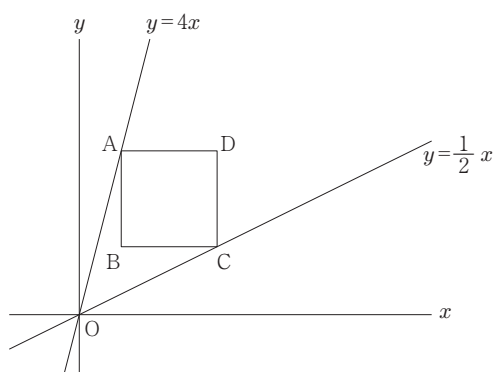
- 3 右の図のように、直線 $y = 4x$ 上の点 A と直線 $y = \frac{1}{2}x$ 上の点 C を頂点にもつ正方形 ABCD がある。

点 A と点 C の x 座標は正で、辺 AB が y 軸と平行であるとき、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

- (1) 点 A の y 座標が 8 であるとき、次の①、②の問いに答えなさい。

- ① 点 A の x 座標を求めなさい。()
- ② 2 点 A, C を通る直線の式を求めなさい。()

- (2) 正方形 ABCD の対角線 AC と対角線 BD の交点を E とする。点 E の x 座標が 13 であるとき、点 D の座標を求めなさい。()



名 前



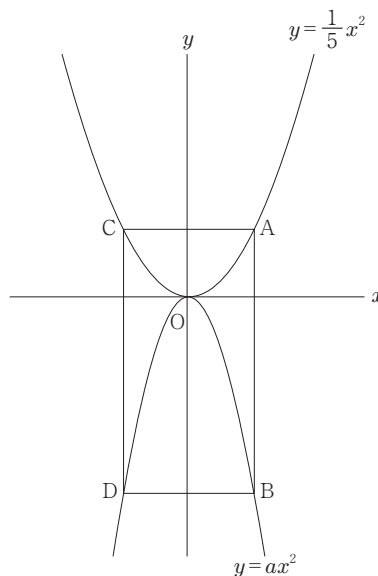
- 4 右の図のように、関数 $y = \frac{1}{5}x^2$ のグラフ上に点 A があり、

点 A を通り、 y 軸に平行な直線と関数 $y = ax^2$ のグラフとの交点を B とする。点 A の x 座標は 5 で、点 B の y 座標は -15 である。また、2 点 A, B と y 軸に関して対称な点をそれぞれ C, D とし、長方形 ACDB をつくる。

このとき、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

ただし、 $a < 0$ とする。

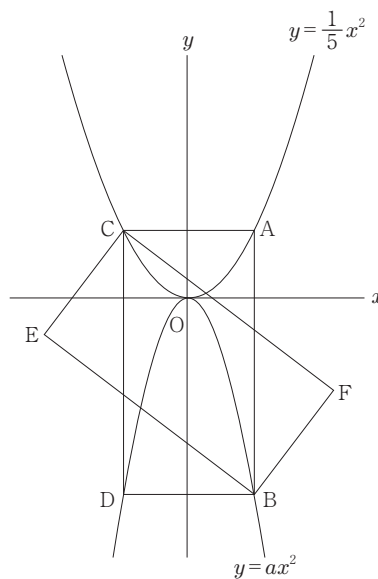
- (1) a の値を求めなさい。()
 (2) 2 点 B, C を通る直線の式を求めなさい。()



- (3) 右の図のように、長方形 ACDB と合同な長方形 CEBF をかいた。

このとき、2 点 E, F を通る直線の式を求めなさい。

()



名 前

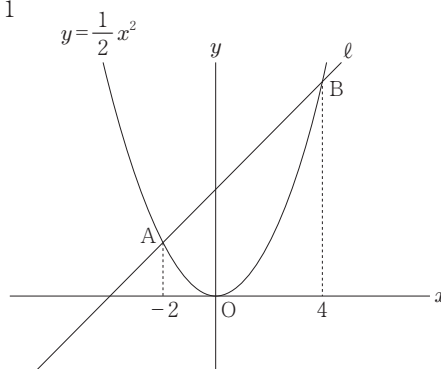


- 5 右の図1のように、関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフと直線 図1

ℓ が2点 A, B で交わっている。2点 A, B の x 座標が、それぞれ -2 , 4 であるとき、次の(1), (2)の問いに答えなさい。

ただし、原点 O から点 $(1, 0)$ までの距離及び原点 O から点 $(0, 1)$ までの距離をそれぞれ 1 cm とする。

- (1) 直線 ℓ の式を求めなさい。()



- (2) 右の図2のように、図1において、関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ 図2

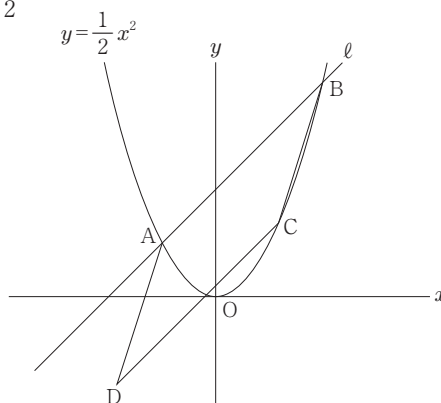
のグラフ上に x 座標が -2 より大きく 4 より小さい点 C をとり、線分 AB, BC をととり合う2辺とする平行四辺形 ABCD をつくる。

このとき、次の①, ②の問いに答えなさい。

- ① 点 C が原点にあるとき、平行四辺形 ABCD の面積を求めなさい。(cm^2)

- ② 平行四辺形 ABCD の面積が 15cm^2 となると、点 D の y 座標をすべて求めなさい。

()



- 6 右の図のように、関数 $y = ax^2$ のグラフ上に点 A があり、点 A の座標は $(3, 4)$ である。

ただし、 $a > 0$ とする。

このとき、次の(1), (2)の問いに答えなさい。

- (1) a の値を求めなさい。 $a = ()$
- (2) x 軸上に点 B を、 $OA = OB$ となるようにとる。

ただし、点 B の x 座標は負とする。

このとき、次の①, ②の問いに答えなさい。

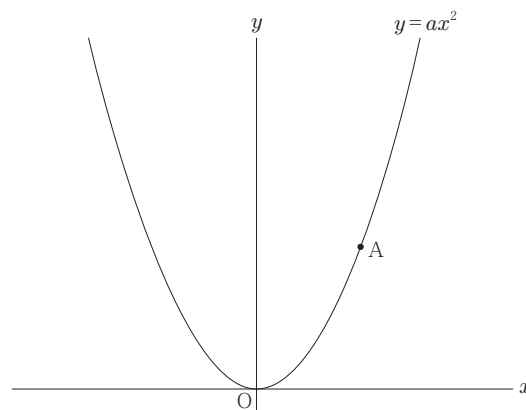
- ① 2点 A, B を通る直線の式を求めなさい。

()

- ② 原点 O を通り、直線 AB に平行な直線を ℓ とする。点 A から x 軸に垂線をひき、直線 ℓ との交点を C とする。また、関数 $y = ax^2$ のグラフ上に、 x 座標が 3 より大きい点 D をとり、点 D から x 軸に垂線をひき、直線 OA との交点を E、直線 ℓ との交点を F とする。

$\triangle AOC$ と四角形 ACFE の面積の比が $16 : 9$ となると、点 D の座標を求めなさい。

(,)



名 前



- 7 右の図のように、関数 $y = ax^2$ のグラフと、関数 $y = -x^2$ のグラフがある。関数 $y = ax^2$ のグラフ上に x 座標が -2 の点 A があり、関数 $y = -x^2$ のグラフ上に x 座標が 3 の点 B がある。点 A の y 座標が、点 B の y 座標より 10 大きいとき、次の(1), (2)の問いに答えなさい。

ただし、 $a > 0$ とする。

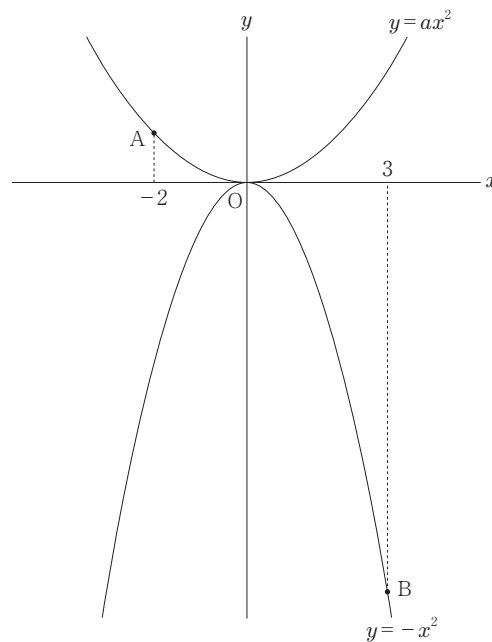
また、原点 O から点(1, 0)までの距離及び原点 O から点(0, 1)までの距離をそれぞれ 1 cm とする。

- (1) a の値を求めなさい。 $a = (\quad)$
 (2) 2 点 A, B を通る直線と、 x 軸との交点を C とする。

このとき、次の①, ②の問いに答えなさい。

- ① 点 C の x 座標を求めなさい。 (\quad)
 ② $\triangle OAC$ を、 y 軸を軸として 1 回転させてできる立体の体積を求めなさい。

ただし、円周率は π を用いることとする。 $(\quad \text{cm}^3)$



- 8 右の図のように、関数 $y = ax^2$ のグラフ上に 2 点 A, B がある。点 A の座標は(2, 2)で、点 B の x 座標は 6 である。

このとき、次の(1), (2)の問いに答えなさい。

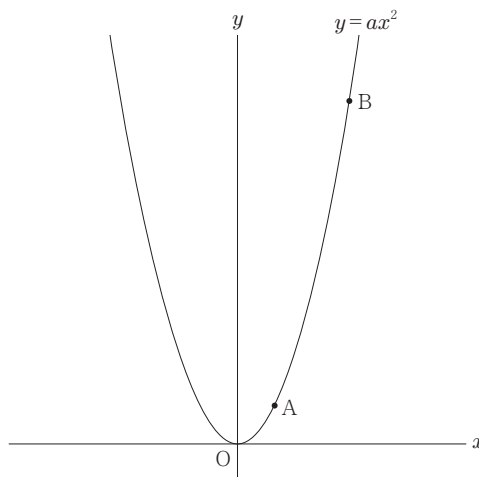
ただし、 $a > 0$ とする。

- (1) a の値を求めなさい。 $a = (\quad)$
 (2) 点 B を、 y 軸を対称の軸として対称移動させた点を P とし、直線 AP と y 軸との交点を Q とする。

このとき、次の①, ②の問いに答えなさい。

- ① 点 Q の y 座標を求めなさい。 (\quad)
 ② x 軸上に点 R を、 $\triangle ABQ$ と $\triangle ABR$ の面積が等しくなるようにとるとき、点 R の x 座標を求めなさい。

ただし、点 R の x 座標は正とする。 (\quad)



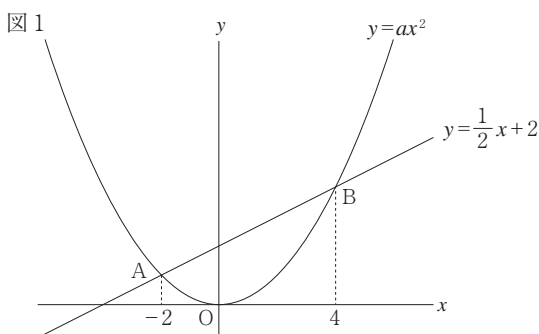
名 前



- 9 右の図1のように、関数 $y = ax^2$ のグラフと直線 $y = \frac{1}{2}x + 2$ が、2点 A, B で交わっている。2点 A, B の x 座標が、それぞれ $-2, 4$ であるとき、次の(1)~(3)の問いに答えなさい。

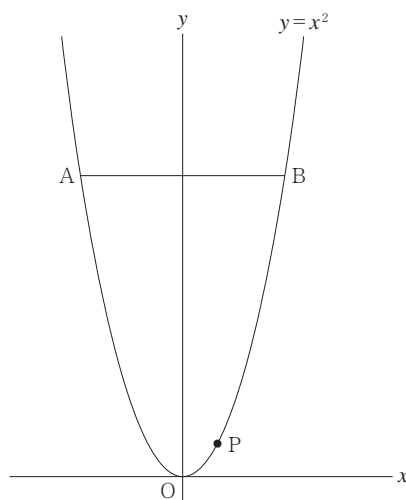
ただし、 $a > 0$ とする。

また、原点 O から点(1, 0)までの距離及び原点 O から点(0, 1)までの距離をそれぞれ 1 cm とする。



- (1) a の値を求めなさい。 $a = (\quad)$
- (2) $\triangle OAB$ の面積を求めなさい。 $(\quad \text{cm}^2)$
- (3) 原点 O から直線 $y = \frac{1}{2}x + 2$ に垂線 OH をひくとき、線分 AH と線分 HB の長さの比を最も簡単な整数の比で表しなさい。 (\quad)

- 10 右の図のように、関数 $y = x^2$ のグラフ上に、3点 A, B, P をとる。点 A の x 座標は負、点 B の x 座標は正で、点 P の x 座標は 0 より大きく点 B の x 座標より小さい。線分 AB は x 軸に平行で、 $AB = 6$ のとき、次の(1)~(3)の問いに答えなさい。



- (1) 点 B の座標を求めなさい。 (\quad , \quad)
- (2) 点 P の x 座標が 1 のとき、2点 A, P を通る直線の式を求めなさい。 (\quad)
- (3) $\triangle OAB$ と $\triangle PAB$ の面積比が $4:3$ になるとき、2点 A, P を通る直線が x 軸と交わる点の座標を求めなさい。

(\quad , \quad)

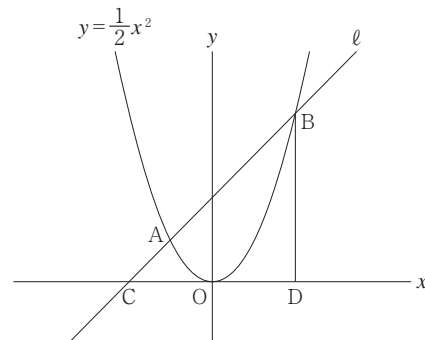
名 前



- 11** 右の図のように、関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフと直線 ℓ の交点を A, B とし、直線 ℓ と x 軸の交点を C とする。また、点 B から x 軸に垂線 BD をひく。

点 A の x 座標が -2 、点 B の x 座標が 4 であるとき、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

ただし、原点 O から点(1, 0)までの距離及び原点 O から点(0, 1)までの距離をそれぞれ 1 cm とする。

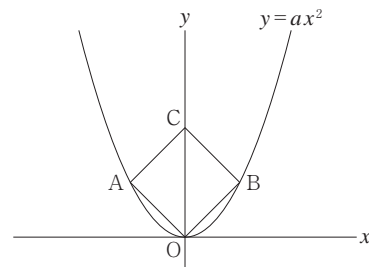


- (1) 直線 ℓ の式を求めなさい。()
- (2) 関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフ上に点 P がある。ただし、点 P の x 座標は 0 より大きく 4 より小さい。△PCD と △PBD の面積の比が 1 : 6 であるとき、次の①、②の問いに答えなさい。
- ① 点 P の x 座標を求めなさい。()
- ② △PBC を、直線 ℓ を軸として 1 回転させてできる立体の体積を求めなさい。
- ただし、円周率は π を用いることとする。(cm³)

- 12** 右の図のように、関数 $y = ax^2$ のグラフ上に 2 点 A, B, y 軸上に点 C があり、四角形 AOBC は正方形である。この正方形の面積が 8 cm² となるとき、 a の値を求めなさい。

ただし、 $a > 0$ とする。また、原点 O から点(1, 0)までの距離及び原点 O から点(0, 1)までの距離をそれぞれ 1 cm とする。

$a = (\quad)$



名 前



- 13 右の図1のように、関数 $y = ax^2$ のグラフと直線 $y = x + 4$ の交点を B, D, 関数 $y = ax^2$ のグラフと直線 $y = -\frac{1}{2}x + 3$ の交点を A, C, 直線 $y = x + 4$ と直線 $y = -\frac{1}{2}x + 3$ の交点を E とする。

4 点 A, B, C, D の x 座標が、それぞれ -3 , -2 , 2 , 4 であるとき、次の(1), (2)の問いに答えなさい。

ただし、 $a > 0$ とする。

また、原点 O から点 $(1, 0)$ までの距離及び原点 O から点 $(0, 1)$ までの距離をそれぞれ 1 cm とする。

(1) a の値を求めなさい。 $a = (\quad)$

- (2) 右の図2は、図1において、 x 軸上に点 P をとり、点 P を通る y 軸に平行な直線 ℓ をひいたものである。この直線 ℓ が、関数 $y = ax^2$ のグラフ、直線 $y = x + 4$ 、直線 $y = -\frac{1}{2}x + 3$ と交わる点のうち、 y 座標が最も大きい点を Q、最も小さい点を R とするとき、次の①、②の問いに答えなさい。

① 直線 ℓ が点 E を通るとき、線分 QR の長さを求めなさい。 (\quad cm)

② $-3 \leq x \leq 4$ のとき、線分 QR の長さが 3 cm となる点 P の x 座標をすべて求めなさい。 (\quad)

図1

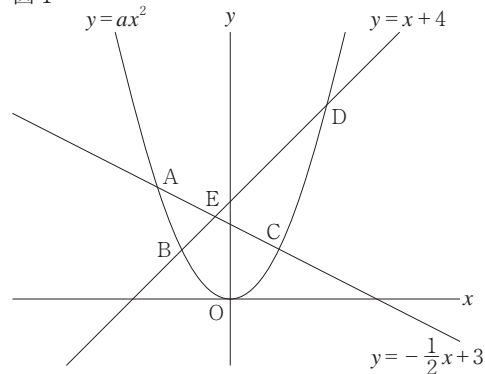
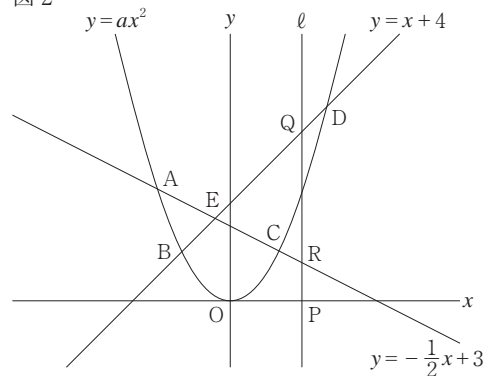


図2

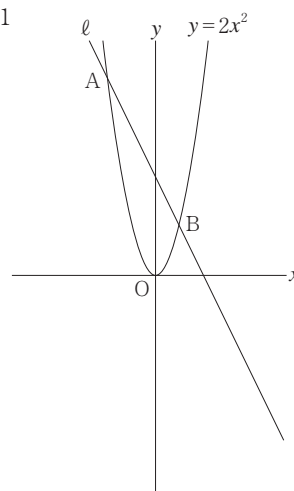


名 前



- 14 右の図1のように、関数 $y = 2x^2$ のグラフと直線 ℓ が2点 A, B で交わっている。2点 A, B の x 座標が、それぞれ -2 , 1 であるとき、次の(1), (2)の問いに答えなさい。

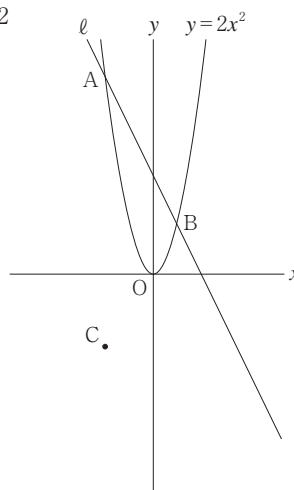
(1) 直線 ℓ の式を求めなさい。()



- (2) 右の図2のように、図1において点 $C(-2, -3)$ をとる。 y 軸を対称の軸として、点 C を対称移動した点を D とし、線分 CD を1辺とする正方形 $CDEF$ を、点 E, F の y 座標が負となるようにかく。

この正方形 $CDEF$ の周上に点 P をとり、点 P と2点 A, B を結んで、 $\triangle ABP$ をつくる。

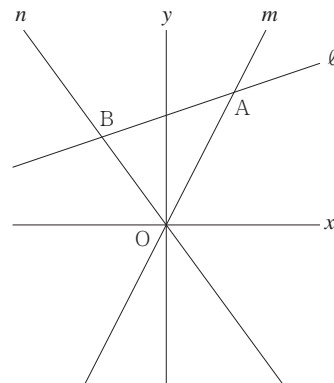
$\triangle ABP$ の面積が、原点 O と2点 A, B を結んでできる $\triangle ABO$ の面積の3倍になるような点 P は2つある。この2つの点の座標を、それぞれ求めなさい。(,)(,)



名 前



- 15** 右の図で、直線 ℓ は関数 $y = \frac{1}{3}x + 5$ のグラフ、直線 m は関数 $y = 2x$ のグラフ、直線 n は関数 $y = -\frac{4}{3}x$ のグラフである。直線 ℓ と直線 m は点 A で、直線 ℓ と直線 n は点 B でそれぞれ交わっている。



このとき、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

ただし、原点 O から点(1, 0)までの距離及び原点 O から点(0, 1)までの距離をそれぞれ 1 cm とする。

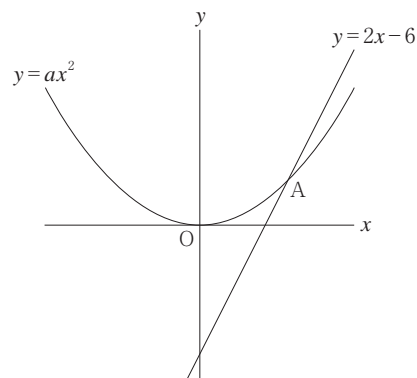
- (1) 点 A の座標を求めなさい。(,)
- (2) $\triangle OAB$ の面積を求めなさい。(cm²)
- (3) $\triangle OAB$ を、原点 O を回転の中心として時計の針の回転と反対の向きに、辺 OB が初めて y 軸に重なるまで回転移動した。点 A が移った点を A' とするとき、点 A' の座標を求めなさい。(,)

- 16** 右の図のように、関数 $y = ax^2$ のグラフ上に x 座標が 4 となる点 A がある。

関数 $y = 2x - 6$ のグラフが点 A を通るとき、次の(1), (2)の問いに答えなさい。

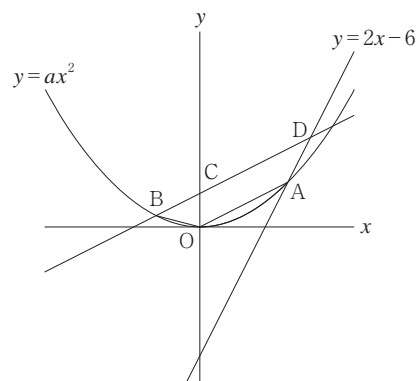
ただし、 $a > 0$ とする。

- (1) a の値を求めなさい。 $a = (\quad)$



- (2) 関数 $y = ax^2$ のグラフ上に x 座標が -2 となる点 B をとる。また、点 B を通り線分 OA に平行な直線をひき、この直線と y 軸との交点を C、関数 $y = 2x - 6$ のグラフとの交点を D とする。

このとき、三角形 OCB と四角形 OADC の面積の比を最も簡単な整数の比で表しなさい。()



名 前



17 右の図のように、関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフ上に点 A がある。

y 軸上に点 A と y 座標が等しい点 B をとり、 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフ上に $AC = BC$ となる点 C をとる。

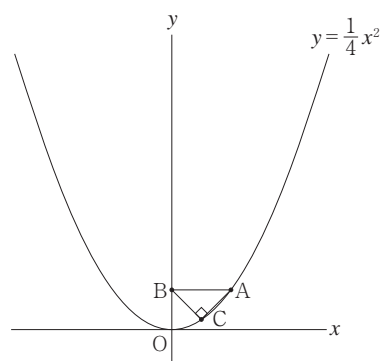
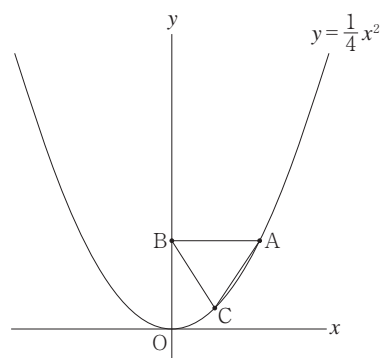
このとき、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

ただし、原点 O から点(1, 0)までの距離及び原点 O から点(0, 1)までの距離をそれぞれ 1 cm とする。

(1) 点 A の x 座標が 4 のとき、 $\triangle ABC$ の面積を求めなさい。
(cm^2)

(2) 点 A を $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフ上で動かしたところ、右の図のように $\triangle ABC$ が直角二等辺三角形となった。このとき、点 A の座標を求めなさい。

ただし、点 A の x 座標は正とする。(,)



名 前



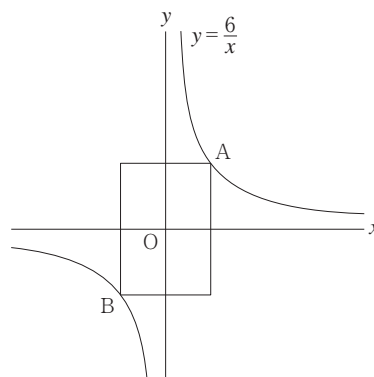
- 18 関数 $y = \frac{6}{x}$ のグラフ上に、 x 座標が 2 となる点 A がある。

このとき、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

ただし、原点 O から点 (1, 0) までの距離及び原点 O から点 (0, 1) までの距離をそれぞれ 1 cm とする。

- (1) 右の図のように、関数 $y = \frac{6}{x}$ のグラフ上に x 座標が -2

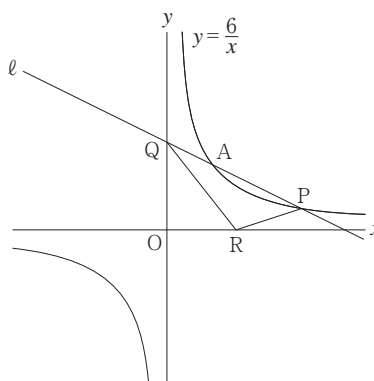
の点 B をとり、2 点 A, B を頂点として、 x 軸に平行な辺と y 軸に平行な辺をもつ長方形をつくる。このとき、長方形の周の長さを求めなさい。(cm)




- (2) 右の図のように、点 A を通る直線 ℓ は、関数 $y = \frac{6}{x}$ のグ

ラフと点 P で、 y 軸と点 Q でそれぞれ交わっている。AP = 2AQ が成り立つとき、この 2 点 P, Q と x 軸上を動く点 R を頂点とする $\triangle PQR$ の周の長さが最小となるように、点 R の座標を求めなさい。

ただし、点 P の x 座標は、点 A の x 座標より大きいものとする。(,)



名前

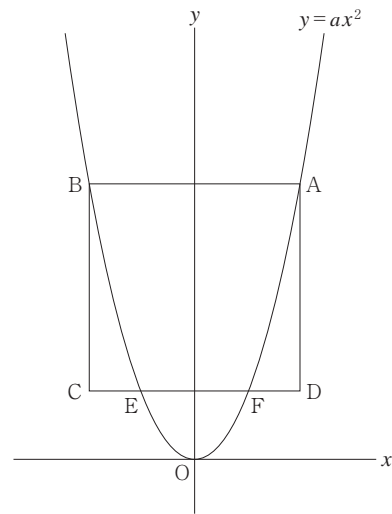


- 19** 右の図のように、関数 $y = ax^2$ のグラフ上に、 x 座標が 4、 y 座標が正となる点 A がある。点 A と y 軸について線対称な点 B をとり、線分 AB を一辺とする正方形 ABCD をかいたところ、線分 CD は関数 $y = ax^2$ のグラフと異なる 2 点 E、F で交わり、 $CD : EF = 2 : 1$ となった。

ただし，点 C，E の x 座標は負とする。

このとき、次の(1), (2)の問いに答えなさい。

- (1) a の値を求めなさい。 $a = (\quad)$



- (2) y 軸上に点 P をとる。 $\triangle ABE$ と $\triangle APE$ の面積が等しくなるとき、点 P の座標を求めなさい。

ただし、点 P の y 座標は、点 A の y 座標より大きいものとする。(,)

